(GIDO) 億宣言

Technological Innovation



本社外観

〇本社所在地:福岡県行橋市大字下崎1247

〇事業概要:精密切削加工、精密板金加工、

ハーネス加工、組立

○常時使用する従業員:132名(2024年6月期)

○現在の売上高: 10億円(2024年6月期)

○法人番号:1290801015803

OWeb:http://www.m2o.co.jp/

株式会社マツオ(製造業)

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長 松尾 直幸

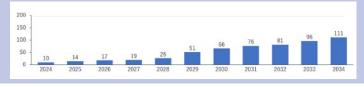
SQDPCを実現する為の提案型技術集団

S:SAFTY(安全) Q:QUALITY(品質) D:DELIVERY(納期) P:PROPOSAL(提案) C:COST(価格) 金属加工(各種機械部品製造)にてSQDPCを実現し、お客様に喜ばれる仕事を通じ、従業員一人一人が成長し関わる全ての人が幸せになることを目指すことで広く社会に奉仕する企業を目指します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2034年の売上高100億円達成に向けて、当社の3つのコア技術(板金・切削・ハーネス組立)の生産力向上と安定供給体制の構築を実現させ、ユニット組立品の生産力を向上させる。



課題

- ・生産力向上に向けた効率的な生産ラインの構築
- ・部品加工から組立まで製造できる技術の確立
- ・部品加工の協力工場(サプライチェーン)の構築による柔軟な生産体制の構築

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・板金、切削、ハーネス組立の部品加工の生産力向上及び 組立品の生産力向上
- ・品質保証体制の強化
- ・切削部品加工の安定供給体制の構築
- ・生産工程の自動化

実施体制

- 板金事業:積極的な設備投資による自動化技術の強化を行い、 同業他社との差別化を図る
- 切削事業:切削・機械加工の生産能力増強と共に、検査体制 の強化を図り、取引先への品質保証体制の構築を目指す
- ハーネス組立事業:ハーネス組立部門の生産力増加(作業人員の増加)と効率的な生産を目的としたハーネス組立工程の確立を図る

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです